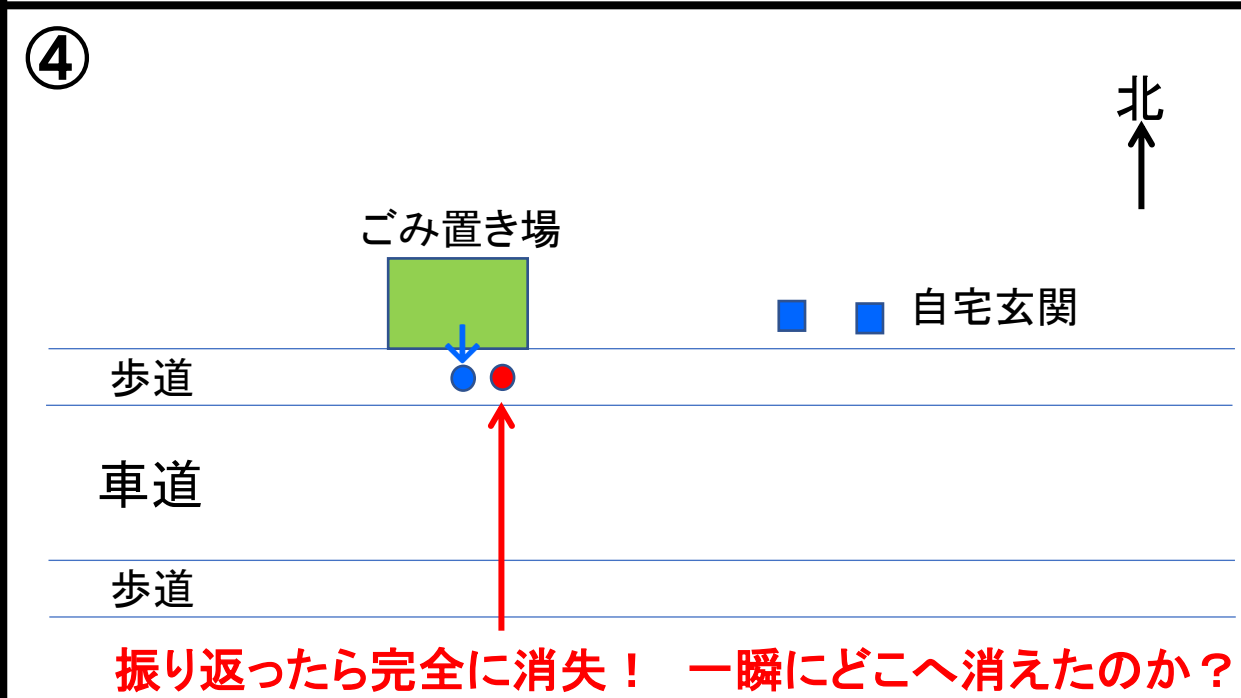
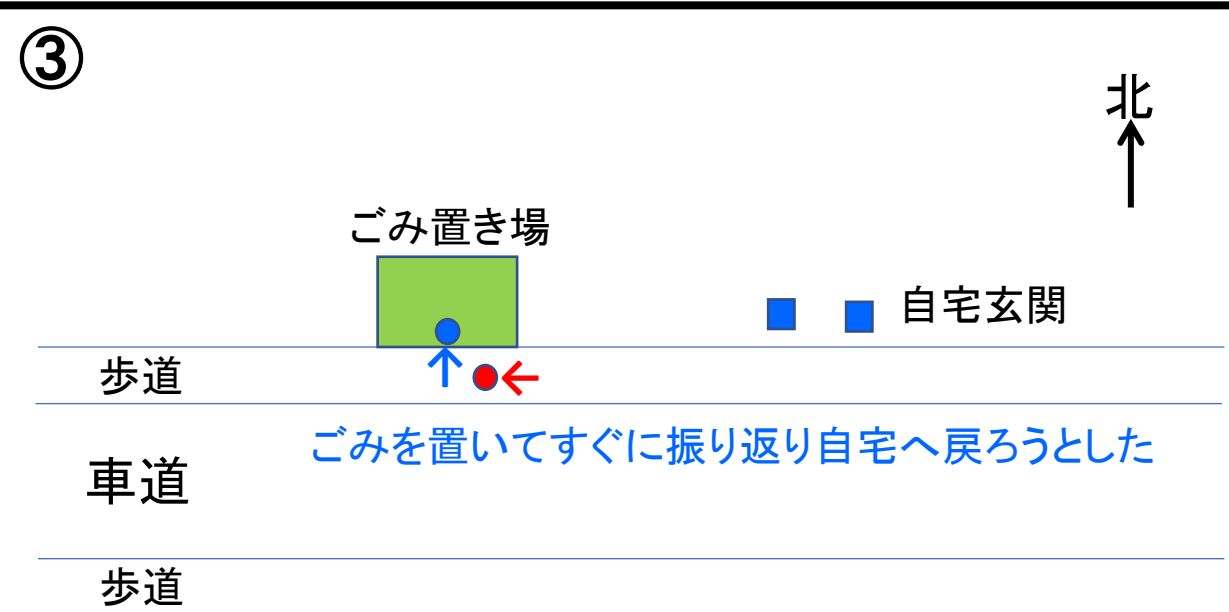
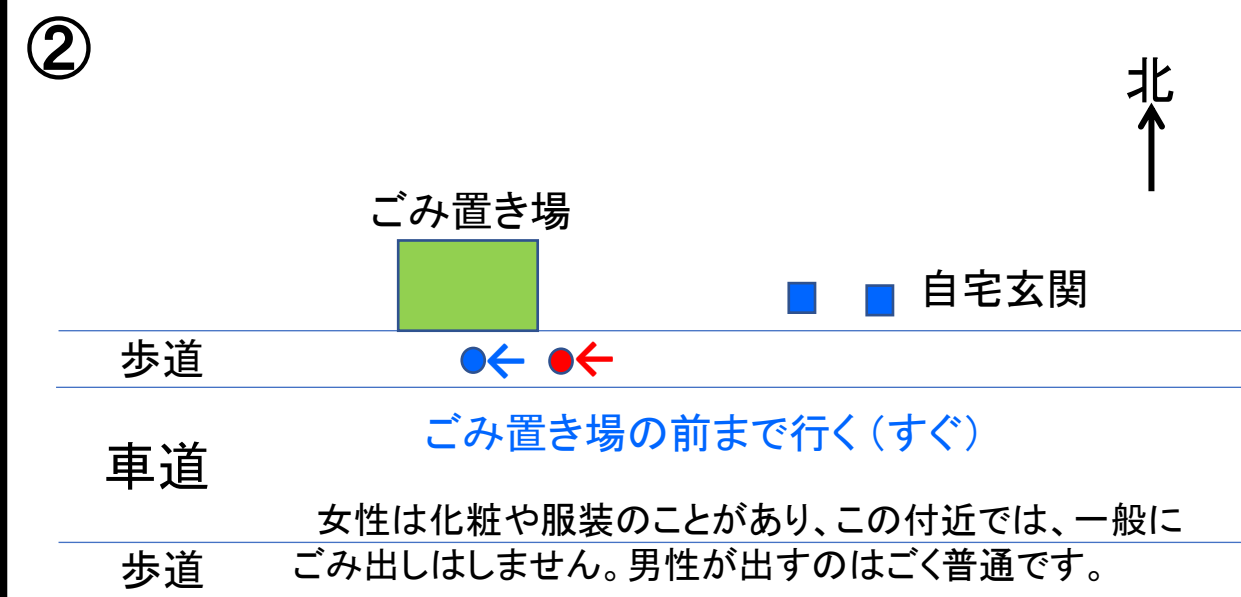
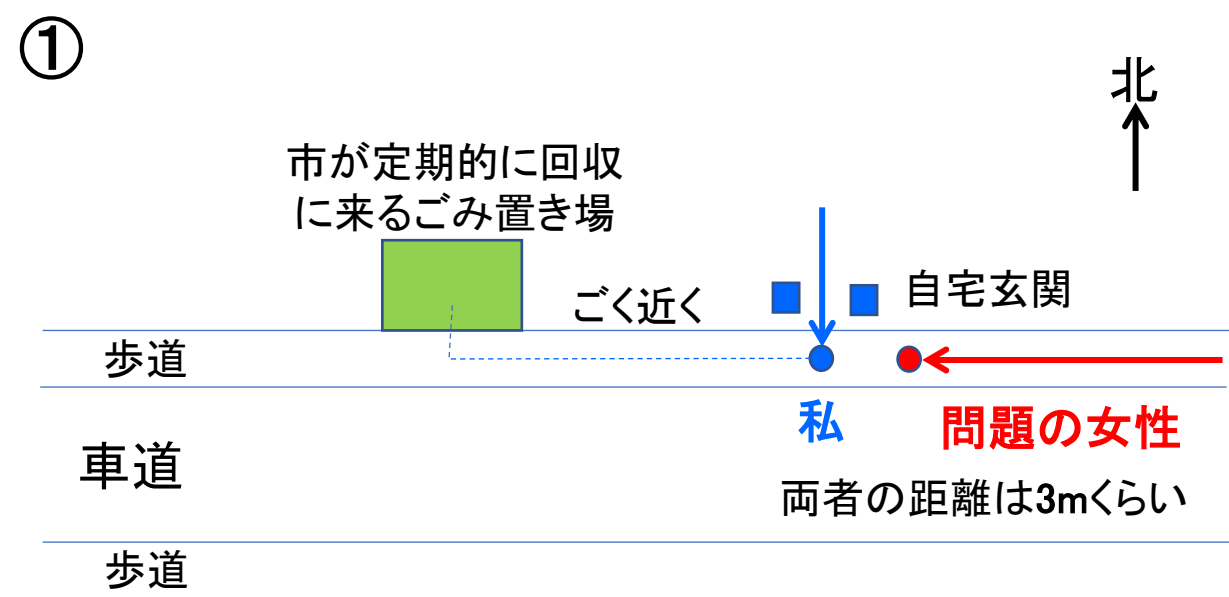


まだまだ暑さ厳しきこの折に  
背筋も凍る**恐怖体験**をしました！

それは2023年8月25日(金)の早朝5時頃のことでした。まだ朝日は出ておらず、空はまだ夜のように暗かったのですが、街灯の灯りがあちこちに点灯していて、歩道などは見えていましたが、以下に述べる問題の女性以外は、視野の中には誰もいませんでした。この日の5時前にトイレに行きたくて目が覚めました。熱中症対策で、前夜の寝る前にスポーツドリンクを十分に飲んだので早く行きたくなったのだと思います。この日はプラスチックごみを出す曜日なのですが、普段は7時頃に出すので、まだ少し早い時間でしたが、トイレに起きたついでにごみを出して、また少し寝ようと思いました。

そしてプラスチックごみ(ごみ袋は大きいが中身はとても軽い)をぶら下げて玄関から外へ出たらすぐに左手側から右手方向へ歩く若い女性の姿があり、私はその彼女の約3m前に出て、先を歩き、ごみ置き場のある右手方向へ進みました。次ページの漫画の①と②を参照してください。彼女については、玄関を出た時にちらっと見ただけですが、中肉・中背で黒っぽい服装をしており、荷物は何も持っていなかったようです。足はありました。全く知らない人ですし、『おはようございます』とかの挨拶は何もしておりません。すぐ近くのごみ置き場へごみを置いて、すぐに振り返り、家へ帰ろうとしたところ、今まで真後ろにいたはずの彼女の姿は、完全に消えており、周囲を見渡しても人影などどこにも全くありませんでしたので、とても驚き怖くなってきて、背筋が凍りました。次ページの漫画の③と④を参照してください。とにかく一瞬のことなので、たとえ彼女が全力で走ったとしても、この一瞬の短時間では5mも行けないでしょう。彼女は何の音も立てずにどこへ消え去ったのか？ この出来事は我が人生で最大の謎で、非常に気持ち悪いことです。



★以上の他にも恐怖体験があり、2021.12.5にこのHPにアップした原稿「[神々が集まる奈良公園内にある謎の神霊スポットと紅葉](#)」の中の『私の目の前で消えたハクセキレイ』がありますが、詳細はその原稿を見てください。この場合は、私の目の前で一瞬にして『ハクセキレイ』が突然消えたのです。

★さらに恐怖体験があり、今から約30年くらい前のことですが、今まで未公表でしたが、京都・嵐山で撮影した風景写真に関して、とても怖〜いことがダブルでありますので、それについて、次ページ以降に説明します。それは『心霊写真』が撮影できていたことと、後日に『その写真が消失した』ことのダブル不思議・恐怖です。今年は特別に残暑も厳しいですが、以下の説明文を読んで、ぞくっと寒気がして、わずかでも納涼にお役に立てば幸いです。

## 約30年前に嵐山で撮影した写真に関してダブルで怖～いこと

それは、お客さんを嵐山へ案内した時のことです。昼食は、とてもお洒落な湯豆腐屋の『嵯峨野』で湯豆腐のフルコースを食べました。その後、渡月橋の方向へ歩いて行こうとしましたが、そのお客さんのみの体調が急に悪くなり、道中にあるどこかの会社の保養所の前の石垣に座って、しばらく休養しました。なんとか回復したので、移動して渡月橋の少し川上の川幅がかなり広がっている部分の川岸の西側から、東の方向にカメラを向けて、川とその背景の山の風景写真を普通に撮影しました。この時には特に何も変わったことはありませんでした。この他にも観光しましたが、本題に関係しませんので、それらについては省略します。この時の写真を当時のやり方で、とりあえず全部をサービスサイズにプリントしてもらいました。それをチェックしていて、ものすごく驚いたことがありました。すなわち、その川の中に、はめ込み写真のようにして知らない若い男性の顔だけが鮮明に写っていたのです。撮影当時に現場の川の中には誰もいませんでした。写真に写っている顔は、自分の知人なら誰なのかわかるほどでした。そしてさらにこの心霊写真をカラーのキャビネサイズに引き伸ばしました。この写真はあまりにも気持ちが悪い

ので、後日それを持って嵐山へ再度行き、その付近の店の人たちに聞きましたところ、ずっと以前にその付近で誰かが水死(自殺)したらしいという情報が得られ、もしやその亡霊かなと思いました。その話の真偽のほどは、古いことで調べてもよくわかりません。その付近の大堰川・保津川は遊泳禁止だと思います。

その後この心霊写真は、自宅の中で行方不明になっていましたが、10年後くらいに自宅を引っ越すことになり、家中の荷物(がらくた)を整理し、荷造りの準備を始めましたところ、その写真が突然出てきて、とても懐かしく、また怖くなりました。この写真は特別に珍しいものであり、今度こそ、きちんとしまっておこうとなり、とりあえずは荷造り用の空の段ボール箱を裏返した上の中央部付近に、忘れないように紛れ込むことのないように目立つように置いておき、荷造りしながら時々ちらちらとその写真を見ていました。しかし、数日してその写真を収納するファイルを決めて、いざ保管となったら、全く触っていないのに、その写真がどこにもありませんでした。不思議なことに、いくら探してもどこにも見つかりませんでした。いったいどこへ消えたのか？ これは『心霊写真』と『それが消えてしまった』ことのダブルミステリーで、いったいどうなっているのか、真相は全くわかりません。

# まとめ

以上の3話をまとめると:

【1】私の真後ろで**若い女性**が**突然消えた**。

【2】**ハクセキレイ**が私の真正面から**突然消えた**。

【3】若い男性の首だけが景色の中にはっきり写り込んでいる**心霊写真**ができた。  
さらに、それが自宅のリビングルームから**突然消えた**。

という、いずれも何かが消え去る不可解な現象であり、『神隠し』の一種なのか？  
さらに【3】は、その場所に誰もいなかったし、川の中なので写り込むはずのない若い男性の首から上だけが写っているのは、全く理解できません。私は10歳から写真を撮っているのですが、こんなことは他にはありません。とにかく上記の3つの実話は、とても気持ち悪いです。



終り

辻田 岳秀 作 練り込み地蔵(焼締)  
効果上 故意にぼかしてあります。